

さわか新聞

新年
第52号



発行所
株式会社第一ビルメンテナンス
神奈川支店
神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町三三三一一
エスタイムゾーン横浜
電話(045)334-1349
FAX(045)334-1349
E-mail: daichibm@mb.infoweb.ne.jp
URL: http://www.daichibm.co.jp



社長年頭挨拶

「さわやか社員の皆様へ」



さわやか社員の皆様、新年明けましておめでとうございます。お陰さまで皆様と共に無事新しい年を迎えることが出来ました。

今年もこのような穏やかな気持ちで新しい年を迎えることが出来るのは、さわやか社員の皆様の日頃からの活躍とご協力のお陰と心から感謝申し上げます。

また、皆様と共に喜びつばいの気持ちで新しい年を迎えられるのは、我が社をご最員にして下さるお客様のお陰です。ご最員にして下さるお客様には心から感謝を申し上げたいと思います。

昨年我々が社を取り巻く管理業界は過当競争、人手不足などと多くの問題を抱え、大変難しく難しい状況にありました。まだしばらくはこの状況が続くものと思われまます。

そのような状況の中でも、我が社は皆様のご協力のお陰で大変難しく難しい年を乗り越えることが出来ました。

昨年はお客様に喜んでいただける管理体制にするために、組織を一新して新しいサービス体制を敷くことが出来ました。

新組織体制は各担当者が現場のさわやか社員と数多くお会いすることにより、現場の情報をいち早く捉えて対応していくための新体制にいたしました。

私達はさわやか社員を通じてお客様サービスを徹底し、お客様に喜んでいただける体制を作りたいと考えております。



今年はこの体制をさらに強化していくことで、お客様の要望に徹底的に答えていきたいと考えております。

私達の使命は、お客様に安らぎと活力のある場を提供することで、お客様に最高に元氣になっていただくことにあります。

お客様に元氣になっていただくには、私達一人一人が元氣でさわやかな笑顔でお客様に接して、現場を安全にきれいにすることにあります。

私達一人一人の強い思いが最高の生活環境を創り出します。今年も私達一人一人がお客様に日頃からの感謝と恩返し的心を持つことで最高のサービスを提供していきたいと思ひます。

今年もお客様と地域社会に笑顔で「感謝・有り難う・恩返し」を合言葉にして接していきたいと思ひます。

さわやか社員の皆様には大変ご苦勞をかけますが、今年も変わらぬご協力を切にお願い申し上げます。

さわやか社員の皆様も元氣で笑顔の絶えない一年を過ごしていただきたく思ひます。皆様のますますのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成三十一年一月四日

株式会社第一ビルメンテナンス

代表取締役 三浦 光一



優秀社員賞

昨年九月二十三日に第三十五期「第一優秀社員賞」表彰が行われました。

この賞は、
①率先して環境整備をしている人
(見本となっている人)

②ものごとを自責で考えられる人

③前向きに考えられる人

④約束を守る人

⑤出来る方法を考えて行動する人

⑥心身共に健康で活力のある人

と認められた方の中から、全社員の投票によって以下の五名が表彰されました。

【品川営業所 黒須 誠】

この度は、大変貴重な経験をさせて頂きありがとうございます。

これからも感謝の心を忘れず、日々精進していきます。

至らぬところも多々ありますが今後とも宜しくお願い致します。

【杉並営業所 建山 幸喜】

この度は、優秀社員に選出して頂き、誠にありがとうございます。

このような賞をいただいたのは、周りの方のおかげですので、感謝の気持ちを忘れずに日々精進して参ります。本当にありがとうございます。

【本社営業部 第4グループ サブリーダー 仁科 真太郎】

この度は貴重な体験をさせて頂き、誠にありがとうございます。

日々の感謝を忘れず、精進していきます。皆様にはご迷惑おかけすることども多々あると思ひますが今後とも宜しくお願い致します。



【営業開発部 西田 藍子】

この度は、帝国ホテルでの貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございます。向上心と感謝の心を忘れずに営業として精進して参りますので、宜しくお願い致します。

【江東営業所 所長 福嶋 舞斗】

この度は、大変貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございます。今回学ばせて頂いた一流を目指し、感謝を忘れず日々精進して参ります。今後とも宜しくお願い致します。



おめでとうございます！



写真左より建山社員、福嶋所長、西田社員、鳴重専務、仁科社員、黒須社員

大運動会

昨年十月二十七日(土)に八幡山フットサルプラザにて第二回社内イベント「大運動会」が企画されました。全ての社員、またそのご家族も含め一堂に会する貴重な機会です。

当日は生憎の雨により、運動会は中止の運びとなり、有志によるバーベキューのみの開催となりましたが、三浦社長をはじめ社員約三十名が集まりました。

お昼過ぎには晴れ間も見え、グラウンドでフットサルを楽しむ社員の姿もあり、部署を超え、大いに親睦を深めることが出来ました。



集中 環境整備

昨年十月に各支店・営業所で「集中環境整備」を実施しました。朝礼後に毎日実施している環境整備とは違い、集中環境整備では、自身の心を磨くために全従業員で一日かけて身の周りの環境を整備します。

環境整備の基本である「磨き」に始まり、事務所内や普段の環境整備ではなかなか手の付けられない業務用車両内の整理や、支店内のエアコンの分解洗浄等を行い、より良い環境作りに努めました。気持ち新たに本年も環境整備に取り組んで参ります。

◆換気扇清掃

Before



After



◆ケレン磨き

Before



After



新メンバー紹介



新宿営業所
守本 志信

何もかもが初めてで、分からないことが多いですが、挑戦する事を止めず、自分なりに頑張っていけますので宜しくお願いします。



本社営業部 第2グループ
小松崎 翔

本社営業部第二グループに配属になりました、小松崎翔です。前職では建設用工具メーカーの営業を行っており、未経験の職種ですが、一日でも早く慣れるように頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします。



神奈川支店 第2グループ
酒井 恒輝

神奈川支店第二グループに配属になりました酒井恒輝です。前職は不動産の売買仲介の営業をしており、一日でも早く皆様のお役に立てるよう尽力させて頂く所存ですので、宜しくお願い致します。

エアコン 分解洗浄

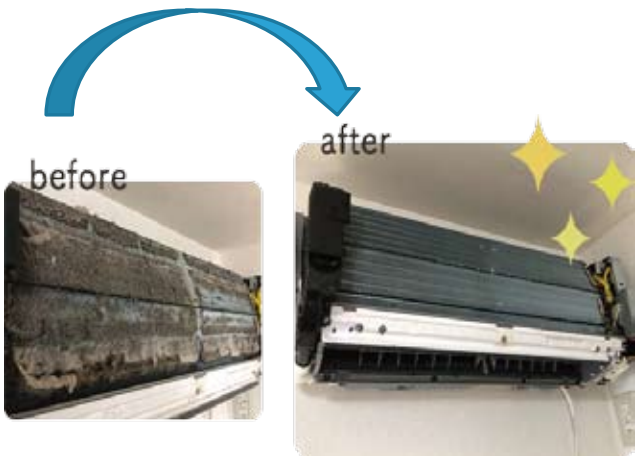
エアコンを使用していると嫌な臭いがしたり、冷暖房の効きが悪いと感じたことはありませんか？お手入れと言っても自分でできるのはフィルターの掃除を除く。弊社の商品である分解洗浄についてご紹介いたします。

分解洗浄って何故必要なの？

エアコンは長年使用すると見えない色々な所に汚れがたまって蓄積していきます。そのままにしておくと冷暖房の効きが悪くなったり悪臭の原因になります。

洗浄頻度はどのくらい？

2年に1回位、アレルギー等が気になる方は1年に1回位がベストです。洗浄し過ぎは逆にエアコンに良くないので注意しましょう。気になる方はお気軽にお問い合わせ下さい。



自動洗浄機の導入

横浜市戸塚区にある総戸数約八〇〇戸の大規模マンションにて、昨年十一月より日常清掃の中で自動洗浄機を用いた定期床面清掃を実施しております。

～作業風景～



導入のメリット

この自動洗浄機は誰でも簡単に作業が可能だけでなく洗浄能力もポリッシュヤーと同等です。また従来使用しているウエットバキュームとも同等の吸引力があります。日常清掃の中で定期清掃を実施できるようになることで、突発的な汚損等に素早く対応ができ、より美観を維持しやすくなります。気になる方はお気軽に各支店へお問い合わせ下さい。



転倒事故にご注意を！

ビルメンテナンス業界における労働災害の約三分の一が通勤中に起こる災害です。また、労働災害の年齢層は六十歳以上が半数を占めています。日常生活の中では、なかなか筋肉の衰えを自覚できません。その為、いざという時に、思っているほど身体がついてこなくなり、転倒することによって初めて自覚するケースが多くなっています。このため日常生活で「転ばないための歩き方」をご紹介します。ぜひ参考にしてください。

転ばないための歩き方

- ①つま先で蹴り上げ、かかとで着地して歩く
転ばないようすり足で歩くのは逆に危険です。しっかりと足の裏を地面につけましょう。
- ②身体を一本の棒として意識して歩く
猫背になったり、お腹を突き出して歩くのは視界が悪くなる要因です。
- ③両足の幅を閉じて歩く
年齢と共に、歩く際に左右の足の幅が開く傾向があります。足の幅が開くと①と②の転びにくい歩き方を阻害してしまいます。
- ④早足で歩く
年齢と共に衰えてきた筋力を増やしましょう。
- ⑤なるべく歩く運動するようところがけましょう。

嘔吐物処理について

今年は暖冬と言われていますが、皆様体調はいかがでしょう。この時期流行するのがノロウイルスです。乳児から大人まで幅広い年齢層に、嘔吐・下痢などの胃腸炎症状を引き起こします。

皆さんが働く現場でも嘔吐物処理を実際に行う方もいらっしゃると思います。感染しないよう、予め汚物の処理方法について大事なポイントをご紹介します。

ポイント1

●感染防止品の着用・準備
マスクを必ず着用し、手袋の二枚重ね、回収袋の二重使用が重要です。実際に現場で嘔吐物の処理をする場合は必ず感染防止品があるか確認して下さい。

ポイント2

●換気・立入禁止措置
汚物処理時は窓を開けるなど換気を十分に行い、処理する人以外は汚物に近づけないように配慮することが重要です。

ポイント3

●床および壁の清浄化
嘔吐物は半径2m、高さ1・6m程度の広範囲に飛び散ります。処理する範囲は広めにしましょう。床は外から内、壁は上から下に向かって処理することが重要です。

ポイント4

●感染防止品の取り外し
使用した感染防止品は表面を触らないように外します。回収袋の内側に手を触れないように口をしばり、ゴミとして処分します。

ポイント5

●作業終了後の手洗い・うがい
処理後は手洗いを二回行い、うがいをします。指先と指の間、手首等、入念に洗いましょう！



資材発注

皆様、日々の業務大変ありがとうございます。日頃清掃をする際に使用する資材についてお願いがあります。

お願い

清掃資材を注文する際は、「1ヶ月で使用する量」を目安にお願いします。

建物によってはゴミ袋等の消耗品をお客様に請求する場合もあります。大量注文されてしまうと、こちらから確認のお電話をさせていただくこともございますのでご了承ください。

注文数を決めかねる際は担当までご相談下さい。皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



お友達をご紹介ください

皆様暑い日も寒い日も毎日一生懸命、現場をきれいにしてくださいます。お知り合いで、清掃業務、管理人業務をやってみたいという方がおられましたら、ぜひとも各担当へご紹介ください。

